

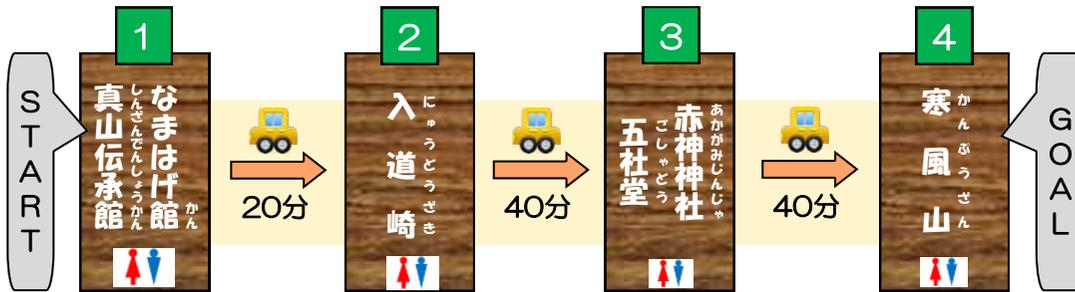
子供向け
モデルコース②

男鹿のナマハゲを極めろ!~鬼がつくったジオサイトを探せ~

所要時間
1時間

1時間

内容 「男鹿のナマハゲと鬼」にまつわるジオサイトを巡るコース。今も鬼が住んでそうな神秘的な場所を冒険しよう!



コースマップ



(承認番号：平成24年度、第244-30899号)

1 なまはげ館・真山伝承館 ※土産あり



●なまはげ館：
色んなお面を見てみよう!
「男鹿のナマハゲ」は全国的にも広く知られている行事の一つで、国の重要無形民俗文化財に指定。なまはげ館では、伝統行事としての姿を知ることができる。(有料)
☎0185-22-5050



●男鹿真山伝承館：
なまはげ実演を楽しむ!
真山地区で大晦日に行われる行事を実際に体験。建物は明治40年に建てられた民家を移築したもので、国の登録有形文化財に指定。(有料)
☎0185-33-3033

2 入道崎ジオサイト ※食事・土産あり



●鬼の表ころがし：
自然の驚異を知る
ピンク色の岩石（花こう岩）の間に茶色の岩石（玄武岩）が一本道のようにのびており、鬼が米俵をころがした跡のように見えるので、こう呼ばれる。



●石焼料理：アツアツの伝統料理
男鹿の漁師の暮らしの中から生まれた漁師料理。新鮮な魚介類と高温に熱した石を木の桶に投入し、瞬間的に煮てたべるといふ男鹿ならではの豪快な郷土料理。

●なまはげアイス
男鹿半島で「海陽」しか販売していない果物を使ったヘルシーで甘みを抑えたオリジナルアイスクリーム。

3 赤神神社五社堂



●鬼が作った石段：
なまはげ発祥の伝説をみる
五社堂へ登る石段は鬼が積んだ999段の石段と伝えられ、「男鹿のナマハゲ」の由来の一つにもなっている。



●姿見の井戸：
1年の健康を占う?
井戸の中をのぞき、はっきりと映ればその年は健康で過ごせ、全く映らなければその年の内に死んでしまうこともあったと信じられていた。



●赤神神社五社堂：
戦国時代は寺だった!?
五社堂は石段を登りつめた、標高180mのところと同形式の五棟の社殿が並び建っている。山中に社殿が並び立つ様子は壮観。

4 寒風山ジオサイト ※食事・土産あり



●鬼の隠れ里：
火山の脅威を知る
大きな岩を積み上げたピラミッドのような形をしており、鬼が石を積み重ねて岩山を作り隠れ住んでいたと伝えられたことから、こう呼ばれる。



●寒風山回観展望台：
絶景を独り占め!?
13分かけてゆっくり回転し、鳥海山や白神山、大湯村など360度の大パノラマをご覧ください。
☎0185-25-3055

オフショーン
乗船体験



●観光遊覧船：
男鹿半島を代表する景勝地である西海岸。海に落ちる滝や奇岩・島々を漁船で真近に見るクルーズであり「海から見るジオパーク」を楽しめる。
(有料・5月～10月末)
☎0185-37-2722

持ち物・注意点

- 五社堂の石段には、グラつくものや滑りやすいところがあります。石段の上り下り際には、足元に十分気を付けてください。
- 入道崎は、急峻な崖となっていますので、足元にはご注意ください。